



salesforce

CTA レビューボード対策資料

※ CTA: Salesforce Certified Technical Architect

トレイルヘッドアカデミー
アーキテクト・プログラム チーム
2021/6



Forward-Looking Statements

Statement under the Private Securities Litigation Reform Act of 1995:

This presentation may contain forward-looking statements that involve risks, uncertainties, and assumptions. If any such uncertainties materialize or if any of the assumptions proves incorrect, the results of salesforce.com, inc. could differ materially from the results expressed or implied by the forward-looking statements we make. All statements other than statements of historical fact could be deemed forward-looking, including any projections of product or service availability, subscriber growth, earnings, revenues, or other financial items and any statements regarding strategies or plans of management for future operations, statements of belief, any statements concerning new, planned, or upgraded services or technology developments and customer contracts or use of our services.

The risks and uncertainties referred to above include – but are not limited to – risks associated with developing and delivering new functionality for our service, new products and services, our new business model, our past operating losses, possible fluctuations in our operating results and rate of growth, interruptions or delays in our Web hosting, breach of our security measures, the outcome of any litigation, risks associated with completed and any possible mergers and acquisitions, the immature market in which we operate, our relatively limited operating history, our ability to expand, retain, and motivate our employees and manage our growth, new releases of our service and successful customer deployment, our limited history reselling non-salesforce.com products, and utilization and selling to larger enterprise customers. Further information on potential factors that could affect the financial results of salesforce.com, inc. is included in our annual report on Form 10-K for the most recent fiscal year and in our quarterly report on Form 10-Q for the most recent fiscal quarter. These documents and others containing important disclosures are available on the SEC Filings section of the

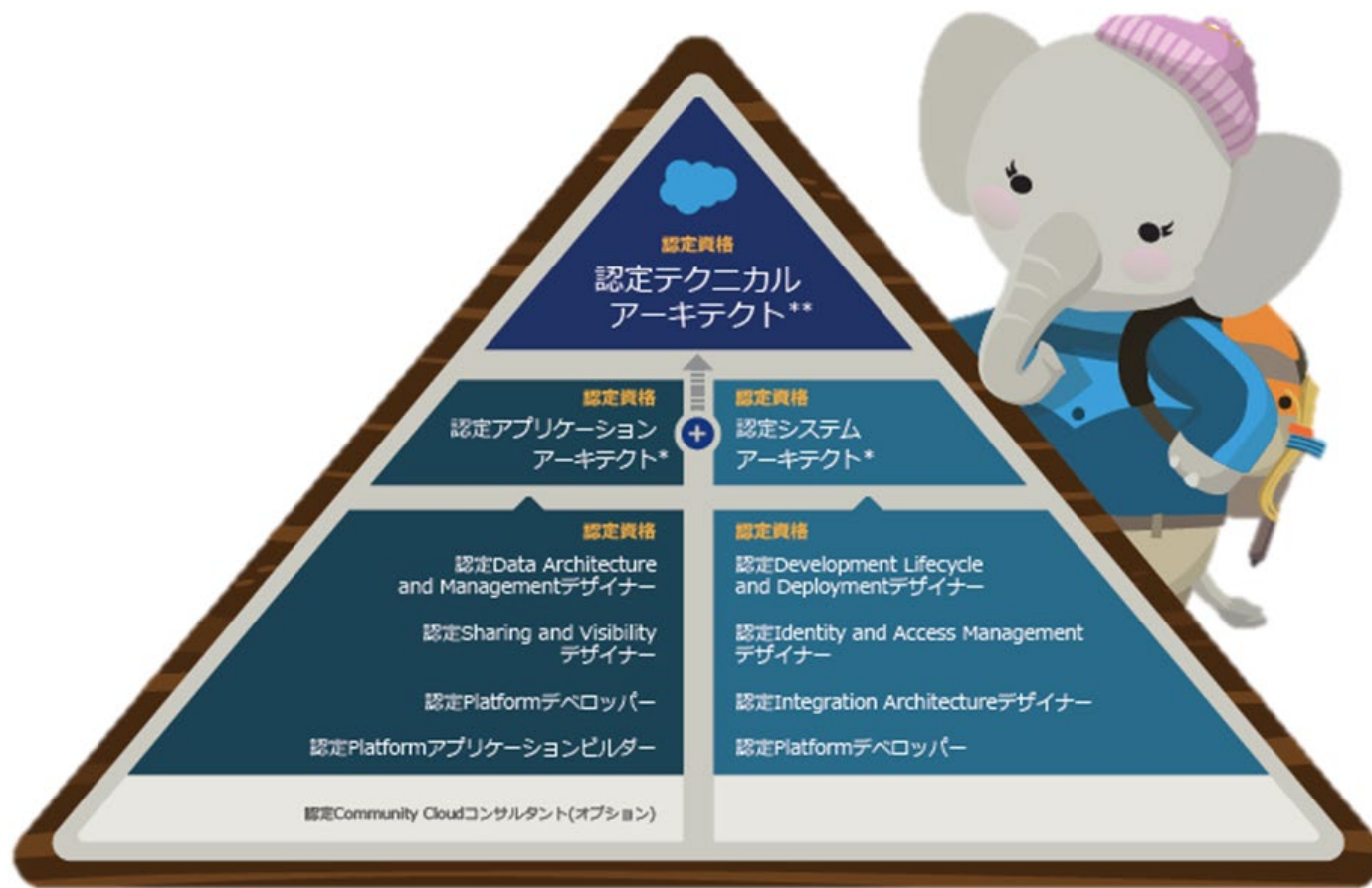
Investor Information section of our Web site.

Any unreleased services or features referenced in this or other presentations, press releases or public statements are not currently available and may not be delivered on time or at all. Customers who purchase our services should make the purchase decisions based upon features that are currently available.

Salesforce.com, inc. assumes no obligation and does not intend to update these forward-looking statements.



Salesforce 認定テクニカルアーキテクト（CTA）への道のり



本資料の対象者：

ドメインアーキテクト取得者

- 認定アプリケーションアーキテクト
- 認定システムアーキテクト

想定している実務経験のレベル

- ・ 8年以上のSalesforce 経験
- ・ さまざまな種類のプロジェクト・要件に参画し、見識を深める

業務・コンサル経験を活かすなら、
こちらの道からスタート！

デベロッパー経験を活かすなら、
こちらの道からスタート！

本資料は. . .

Review Board 試験合格に必要な
準備用の資料をまとめています。

CTA資格：
レビューボード試験

- ・ 資料作成
- ・ プレゼン
- ・ 質疑応答

認定資格
認定テクニカル
アーキテクト**

ドメインアーキテクト資格：四択ベースの試験

認定資格
認定アプリケーション
アーキテクト*

認定資格
認定システム
アーキテクト*

レビューボード試験とは

レビューボード試験 = ソリューション構築 + プレゼン & 質疑応答

ソリューション構築
180min

- 10ページ弱のシナリオ
- 要件を把握
- 要件に対するソリューションを構築
- インターネット検索不可

プレゼン
45min

Q&A
60min

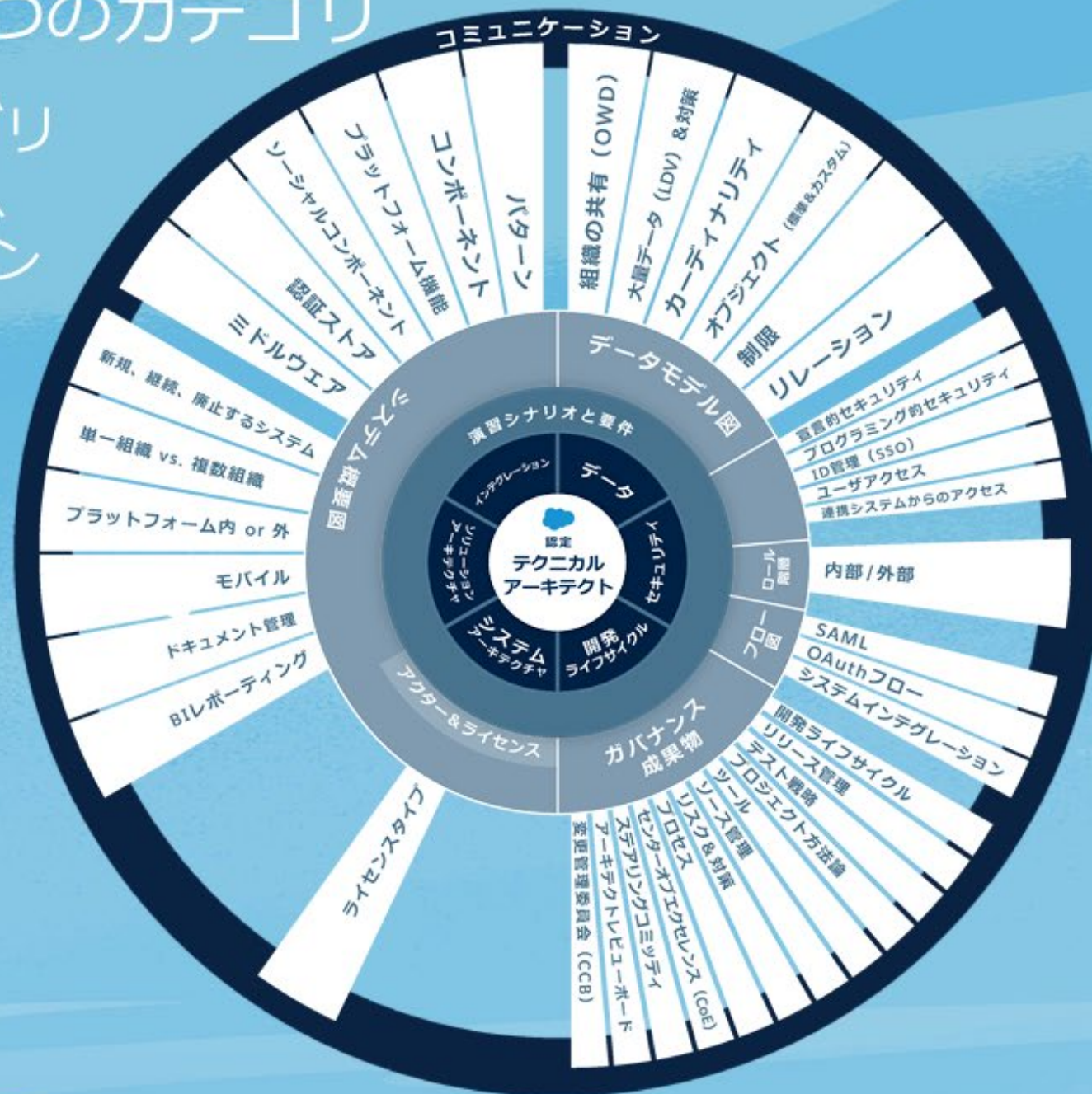
- 3人の試験官（ジャッジ）の前でプレゼン
- ジャッジはCTA保持者
- Q&Aの範囲
- プレゼンで不明な点
- プレゼンでカバー出来ていない点

難しさ

- シナリオの分量が多い
 - 多くのダイアグラムを作成
 - 各要件のソリューションを提示
- シナリオの難しさ
 - グローバル企業のマルチクラウド
 - コスト的な制約の優先度は低い
- 全体的な整合性
 - 個々の要件をカバーし、全体的な整合性を保ったアーキテクチャ提案
- 質疑応答
 - ジャッジの質問の意図をとらえて適切な対応（ソリューションの修正・保持）が必要

CTA Wheel - 7つのカテゴリ

技術的な 6 カテゴリのスキルに加えて、コミュニケーションスキルが採点され、合否を判定します



合格の条件

以下のすべてで合格ラインを超えること

- 各カテゴリの得点
- 総合得点

1部のカテゴリのみ不合格の場合、セクションリタイク（ミニシナリオによる追試）

- 試験の採点カテゴリ
- 試験シナリオと要件
- 推奨ダイアグラムとアーティファクト
- ソリューションの考慮事項*

*注 - 主な考慮事項であり、すべての採点基準を網羅したものではありません。

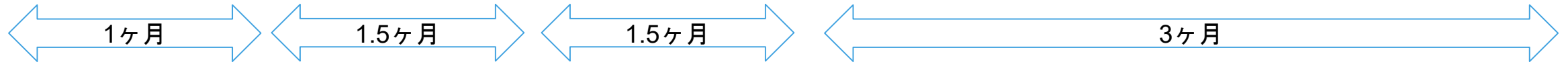


Salesforce 認定テクニカルアーキテクト レビューボード試験への道のり

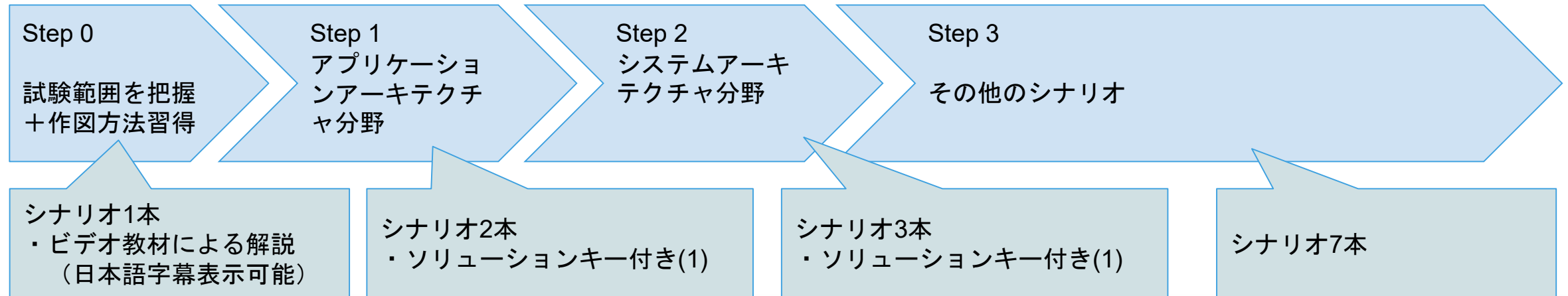


6～8ヶ月かけたスケジュールを立てましょう

推奨スケジュール：



推奨：認定テクニカルアーキテクト レビューボード試験対策
ワークショップ（CTA601V）コースの受講



公開シナリオ一覧



Step0: 採点トピックと作図の流れ	補足
Architect Wheel EN-JA.pdf	通称「CTA Wheel」 英語 & 日本語版
Objective（採点対象）ワークシート：アプリケーションアーキテクチャ.pdf	
Objective（採点対象）ワークシート：システムアーキテクチャ.pdf	
Salesforce CTA Scorecard JA.pdf	
United Power Scenario JP.pdf	英語の動画説明あり（日本語字幕可）
Step1: アプリケーションアーキテクチャ分野練習シナリオ	補足
United Foods Scenario JP.pdf	
Clean Bikes Scenario JP.pdf	ソリューションキー付き
Step2: システムアーキテクチャ分野練習シナリオ	補足
Universal HealthBit Scenario JP.pdf	
Acme Insurance Scenario JP.pdf	
Babybox Scenario JP.pdf	ソリューションキー付き
Step3: その他シナリオ	補足
City Scooter Share Scenario JP.pdf	
Galaxy Cars and Trucks Scenario JP.pdf	
Green Roof Systems Scenario JP.pdf	
Greenhouse Recycling Scenario JP.pdf	英語のサンプルプレゼンあり
Laptop to Schools Scenario JP.pdf	
Pollard Financial Services JP.pdf	ショートシナリオ
Universal Safety Technologies JP	2020/9 追加

推奨準備ステップ：全体



- Step 0：試験範囲を把握
 - CTA Wheel
 - アプリケーションアーキテクチャワークシート
 - システムアーキテクチャワークシート
 - レビューボード練習用スコアカード
 - ソリューション作成方法ビデオ教材（シナリオ0）
- Step 1：アプリケーションアーキテクチャ分野
 - シナリオ1～2
- Step 2：システムアーキテクチャ分野
 - シナリオ3～5
- Step 3：練習シナリオにチャレンジ
 - シナリオ6～11

推奨準備ステップ：Step 0 - 試験範囲を把握しましょう



- Step 0：試験範囲を把握
 - CTA Wheel
 - アプリケーションアーキテクチャワークシート
 - システムアーキテクチャワークシート
 - レビューボード練習用スコアカード
 - ソリューション作成方法ビデオ教材（シナリオ0）
- Step 1：アプリケーションアーキテクチャ分野
 - シナリオ1～2
- Step 2：システムアーキテクチャ分野
 - シナリオ3～5
- Step 3：練習シナリオにチャレンジ
 - シナリオ6～11

Step0: 試験範囲の把握

各アーキテクチャ観点でのObjective（採点カテゴリ）を把握



アプリケーションアーキテクチャ

- 機能要件の収集と定義
- 機能設計
- データモデルの作成
- セキュリティモデルの作成
- クラウド機能

システムアーキテクチャ

- システムおよび連携要件の収集と定義
- プラットフォーム外コンポーネントとライセンスの推奨
- 最終状態のシステム概観の定義
- SSOとソーシャルサインオン
- ソリューション図と妥当性
- プロジェクト管理/ガバナンス
- 実装戦略

Step0: 試験範囲の把握 練習用スコアカード



- 受験ガイドで公開されている試験範囲にもとづいたチェックリストです
- 発表練習時に使用してください
 - コーチ（CTA資格保持者）、CTA受験者を交えて練習

採点項目 – システムアーキテクチャ

トピック	評価	コメント
適切なシステムの組み合わせを提案しているか。		
レポートと分析に関する考慮事項、トレードオフ、リスクに言及しているか。		
単一組織 / 複数組織の決定と計画、実装、運用上のアーキテクチャ上の考慮事項に言及しているか。		
モバイルソリューションに対する考慮事項、トレードオフ、リスクに言及しているか。		
必要とされるライセンス種別を適切に提案できているか。		

Step0: 試験範囲の把握 + 作図方法を学ぶ

Diagramming Solutions



- Solution 作成手順
(主に作図方法) の紹介
 - 必須の手順ではない
 - 自身の進め方を確立するための参考として有用
- シナリオ
 - 英語
 - 日本語
- 2 時間

このWebサイト (Pluralsight) にはその他にも有償/無償のコンテンツが多数あります

Play By Play: Diagramming Salesforce Solutions

Course Overview : Course Overview

Objects:
Contract
Product
Properties?
Accounts
Contacts

Systems

Actors
Customer IM

Integrations

Captions : ON
Language: 日本語
として、日本語の字幕を表示可能

Morrisに挑戦し、複雑なSalesforceソリューションの多くの動く部分を取り、
伝達する方法を説明します。

Captions: ON | OFF
Language: 日本語

1:00 / 2:28

Step0-2の間に：認定テクニカルアーキテクトレビューボード 試験対策ワークショップ - Virtual 版（CTA601V）のご受講を

salesforce

試験内容の把握とプレゼン練習（CTAホルダーからのフィードバック）

コース詳細・お申し込みは [こちら](#) から

対象者:

- ・ 認定アプリケーションアーキテクト資格の保持
- ・ 認定システムアーキテクト資格の保持
- ・ Salesforce 経験に長けたアーキテクト
- ・ CTA 受験予定者

形式:

- ・ リモート開催

期間:

- ・ 3 日（3時間, 3時間, 2時間）

想定受講時期:

- ・ レビューボード受験の
6～8カ月前



レビューボード対策講座

試験の目的

Understand
Requirements and
Articulate Objectives

ベストプラクティス

Time Management,
Requirements
Synthesis, Concise
Presentation

試験の成果物

Understand and
Describe the Right
Diagrams and Key
Artifacts

練習シナリオ

Hands-on Exercises,
Mock Scenarios,
Expert Feedback



推奨準備ステップ：全体



- Step 0：試験範囲を把握
 - CTA Wheel
 - アプリケーションアーキテクチャワークシート
 - システムアーキテクチャワークシート
 - レビューボード練習用スコアカード
 - ソリューション作成方法ビデオ教材（シナリオ0）
- Step 1：アプリケーションアーキテクチャ分野
 - シナリオ1～2
- Step 2：システムアーキテクチャ分野
 - シナリオ3～5
- Step 3：練習シナリオにチャレンジ
 - シナリオ6～11

Step1/2 : アーキテクチャ分野のソリューション作成



Step1と2は順不同

- Step1 : アプリケーションアーキテクチャ
 - シナリオ1 : United Foods
 - ★ シナリオ2 : Clean Bikes
- Step 2 : システムアーキテクチャ分野
 - シナリオ3 : Universal Healthbit
 - シナリオ4 : Acme Insurance
 - ★ シナリオ5 : Babybox

★ソリューションキーと比較して力だめしができるシナリオ

ソリューションキーとは、、、要するに解答例

注) ソリューションキーは2017年時点のものであるため、最新ソリューションとしてではなく、あくまでも参考として見てください。

おすすめ教材：CTA prep - 2 minutes drill

短い文章に対して、ソリューション提案の練習を積む

- 概要の紹介：<https://www.youtube.com/watch?v=ZjpRCh4hklk>
- なるべく短い時間でシナリオを読み、以下の3点を明確にする。
 - identify: 問題点の識別
 - solution: 解決策の提示
 - justify: 解決策の正当性を示す
- これらについてプレゼンテーション
 - 自分で録音・録画
- 全6トピック
 - データモデル：https://www.youtube.com/watch?v=ms_HELkpRJE
 - LDV：<https://www.youtube.com/watch?v=bKpfYgtJ1zg>
 - セキュリティ1：<https://www.youtube.com/watch?v=lnIDhcEZzEM>
 - セキュリティ2：<https://www.youtube.com/watch?v=jl0xVnrsKGk>
 - ソリューションアーキテクチャ：<https://www.youtube.com/watch?v=giYPLQFJM0w>
 - インテグレーション：<https://www.youtube.com/watch?v=2l6sNFSwRRk>

推奨準備ステップ：全体



- Step 0：試験範囲を把握
 - CTA Wheel
 - アプリケーションアーキテクチャワークシート
 - システムアーキテクチャワークシート
 - レビューボード練習用スコアカード
 - ソリューション作成方法ビデオ教材（シナリオ0）
- Step 1：アプリケーションアーキテクチャ分野
 - シナリオ1～2
- Step 2：システムアーキテクチャ分野
 - シナリオ3～5
- Step 3：練習シナリオにチャレンジ
 - シナリオ6～11

Step3 : 練習シナリオにチャレンジ



- Step 3 : 練習シナリオにチャレンジ
 - シナリオ6 : Galaxy Cars and Trucks
 - シナリオ7 : Pollard Financial Services
 - シナリオ8 : City Scooter Share
 - シナリオ9 : Green Roof Systems
 - シナリオ10 : Greenhouse Recycling
 - シナリオ11 : Laptop to Schools

- 6-11は順不同
- 初めは時間無制限で解く
- 時間を測って挑む

- メンター（コーチになってくれるCTA）を探しましょう
- 一緒に練習する仲間を探しましょう

CTAに会える場所は？

Trailblazer Community – [Salesforce Architect Group \(Japan\)](#)

- ドメインアーキテクト取得に向けた情報共有・勉強会
- 定期的なミートアップ

Partner Community – [TA RoundDiscussionTable \(in Japan\)](#) 非公開グループ

- 両ドメインアーキテクト保持者を対象
- 年3回のミートアップ

その他

- CTAからの有用なアドバイス：「[Salesforce最難関資格CTA合格 虎の巻](#)」



THANK YOU

※ このファイルは Trailblazer Community (<https://trailblazers.salesforce.com/0693A000007cQIN>) からダウンロード可能です。